

令和7年度職員採用合同説明会

教育 • 研究支援系技術職員業務紹介

秋田大学大学院 理工学研究科技術部

秋田大学の採用予定(技術系職員)



採用機関と職務

秋田大学大学院 理工学研究科技術部 教育・研究支援系技術職員(以降,技術系職員と表記)

試験区分と採用予定数 ・採用コース名

「電子・情報」から1名数理科学コース

「電気」「土木」「化学」「物理」 「電子・情報」「資源工学」のいずれかから1名 数理科学コース

募集分野の業務内容





数理科学コース(1)

主に学部及び大学院学生への数学、数理データサイエンス・AI分野に関する実験・実習・演習・教育補助等を行い、数理データサイエンス・AIの地域教育機関への展開とアウトリーチ、事務作業並びに研究補助に関する業務に従事します。特に、数理データサイエンス・AIの知識と関連するプログラミング技術を習得し、それを活用することに意欲のある方を募集します。

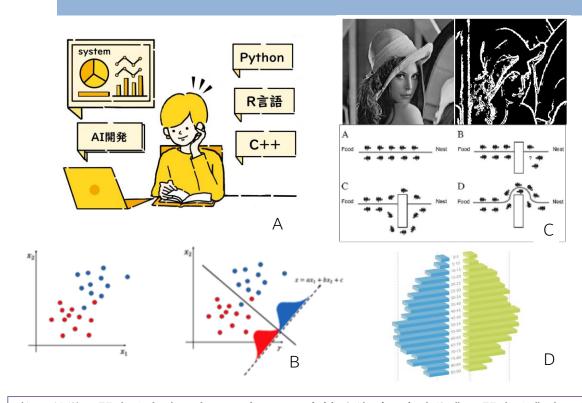
数理科学コース(2)

主に学部及び大学院学生への地球科学・環境学分野に関する実験・実習・演習・教育補助等を行い、地球科学及び環境科学に関する地域教育機関への展開とアウトリーチ、事務作業並びに研究補助に関する業務に従事します。特に、地質・環境系フィールドワークと機器分析技術を習得し、それを活用することに意欲のある方を募集します。

数理科学コース(1)



数理科学・地球環境学コース (数理科学分野)





- A) プログラミング言語
- B) 多変量解析
- C) 画像処理
- D) データの可視化
- 三) 数理科学の教材作成

数理科学に関する実験・実習・演習、研究補助並びに事務作業に関する業務に従事します。特に、数理・データサイエンス・AI 教育(MDASH)に関わる教材作成、データ解析、実験実習、広報・ホームページ管理など様々な学事に携わります。Python、 R言語、生成系AI、ネットワークなどの経験のある方、それらを活用することに意欲のある方を期待します。

数理科学コース(2)



数理科学・地球環境学コース(地球科学分野)

地球を読み解く











- A) フィールド調査
- B) 岩石カッターから各種の研磨機、粉砕装置まで揃えた石工室. 岩石薄片作成や粉末作成を行います.
- C) クリーンルームでの試料調製
- D) 質量分析系のメンテナンス
- E) 蛍光X線分析装置

地球科学に関する実験・実習・演習等の教育、研究補助並びに事務作業に関する業務に従事します。 特に、データ取得のためのフィールド調査の補助、機器分析技術 (主にX線分析、質量分析)とそれ らに必要な試料調製技術を習得し、それを活用することに意欲のある方を募集します。

理工学研究科技術部の組織



総合技術部

理工学研究科技術部(37名)

国際資源学研究科 技術部

教育文化学部 技術部

医学系研究科 技術部

情報データ科学部 技術部

共同利用施設系 技術部 • 生命科学専攻

• 物質科学専攻

・システムデザイン工学専攻

• 数理·電気電子情報学専攻

- 附属施設系
- •機器製作技術系
- 労働安全衛生担当

募集コース

- ・生命科学コース
- ・応用化学コース
- 材料理工学コース
- ・機械工学コース
- ・土木環境コース
- ・人間情報コース
- 電気電子コース
- ・数理科学コース
- クロスオーバー教育創成センター
- ・応用化学コース
- ・材料理工学コース
- ・機械工学コース
- 各コースの有資格者が担当

Graduate School of Engineering Science,
Akita University

技術系職員の業務



理工学研究科技術部(技術系職員が所属する組織)

派遣、

専攻・コース・附属施設

→:派遣先コースをホームとして行う業務類

:派遣先コース教員との協力業務

:他コース技術系職員との協力業務

フィード バック

教育支援業務

研究支援業務

社会貢献業務

管理運営業務

ニーズや課題の顕在化

スキルアップ

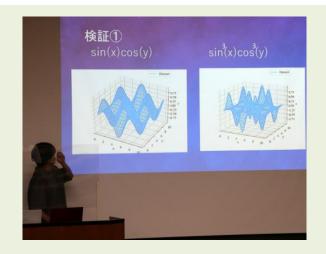
研修受講や教員・先輩職員の協力による課題解決

①教育支援

(派遣先コース内活動)



学生実験・実習等の指導補助



学生実験(数理科学コース)



学生の教育支援、指導補助

- ・実験・分析機器の使用方法
- データの解析
- 研究発表指導補助



分析・データ解析指導

②研究支援

(派遣先コース内活動)



実験装置製作 • 分析装置管理





実験装置製作・部品の作製



分析装置のメンテナンス

研究活動

- ・自身の研究テーマをもった研究活動 (ラボ実験や現場調査など)も可能
- 研究成果発表(論文投稿・学会発表・研修会発表)

(これら活動の延長として,修士や博士) (の学位取得につながることもある)



現場調査



研修会発表

③社会貢献

(技術部活動)



子どもものづくり教室(7月~12月)

小学生を対象に、ものづくりに関心を持ってもらうことを目的として、月1回企画・実施

大学祭における出展(10月中旬)

小学生以上を対象に、科学や大学の理系分野に関心を持ってもらうことを目的として、科学体験・ ものづくり体験の企画を実施

総合技術部テクノフェスタ(11月)

大学の技術系職員の業務やスキルを地域の方々に 知っていただくことを目的として, 秋田大学の技 術系職員が共同で科学体験・ものづくり体験の企 画を実施



子どもものづくり教室



光るコンクリートコースターづくり

Graduate School of Engineering Science, Akita University

④管理運営

(技術部活動)



ISO14001環境管理活動

• 大学の特性を活かした環境に関する社会貢献

環境に関する研究・技術開発の発信,環境関連法規の適切運用,環境影響データ取りまとめを行う

技術部内委員会活動

- 研修:人材育成担当委員会
- 社会貢献担当委員会
- 情報化推進担当委員会

労働安全衛生活動

・労働安全衛生法に基づく職場の安全衛生巡視

衛生工学衛生管理者,衛生管理者の資格保有者が 定期的に研究室などを巡視する

理工学研究科技術部内の有資格者数 (衛生工学衛生管理者 10名 第1・2種衛生管理者 8名



ISO14001外部審查対応



安全衛生巡視業務

Graduate School of Engineering Science,
Akita University

⑤スキルアップ



①学内研修(学内での情報収集によるスキルアップ機会)

• 技術発表会;発表・聴講や実技講習による知識・技術の研鑽

• 授業聴講 ;配属先研究室教員の専門分野の学習

• 放送大学 ;業務に関連する学問分野の学習

• 大学院進学; 高度な知識と技術の習得. 博士号取得 (学費は自費)

②学外研修(学外からの情報収集によるスキルアップ機会)

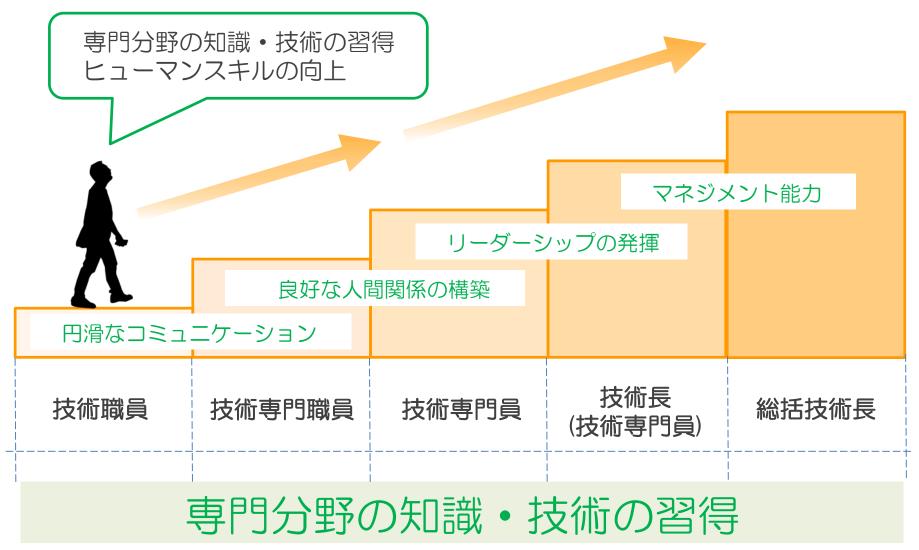
- 各種技術職員研修
- 英会話研修(TOEIC受験)
- 衛生工学衛生管理者, 衛生管理者免許取得
- 各種学会や研究会での発表やシンポジウムへの参加



- ・業務の中で顕在化した課題の解決
- 自身の業務を取り巻く環境の変化への対応
- 研究成果発表や外部資金獲得による技術系職員としての スキルアップ,大学や社会への貢献

キャリアアップ





大学職員(技術系職員)業務の魅力



社会貢献・地域貢献に繋がる仕事ができる

学生教育や研究成果の発信に関わる業務を行うことで, 人材育成や研究発展による社会貢献・地域貢献が実感できる

学生時代に学んだ専門性を生かした仕事ができる

学生時代に学んだ専門知識や研究経験を職員業務としての 教育や研究活動に融合させることで、より充実した学生教育・ 研究活動を創造できる

仕事をしながら日々スキルアップできる

新たな研究分野への従事や大学の国際化など、自身の業務を取り巻く状況は変化する。その変化に対応しながら日々の業務をこなすことで自然とスキルアップすることができる

受験を希望される方へ



大学教員や先輩職員に教わりながら経験を重ね、 得られた経験を客観的に見直す機会や、新たな技術を習 得する研修の機会もあります。

継続的な自己研鑚ができる人を求めます。

就職活動は

自身の今後の社会生活を考える貴重な機会

自分の将来や自分のやりたい事をイメージしながら, ぜひ納得いくまでやり切って下さい。